

買物・通院
など
移動支援

宇治市 今秋 「おでかけ支援事業」 実証運行

党議員「予約制乗合タクシー」の実施を

6月議会

市

「予約制乗合タクシーなど様々な手法検討」

市 市内3カ所で 実証運行 木幡南山・大久保平盛

笠取・炭山地域はスクールバス活用

- 目的 買い物、病院通院、外出機会創出等を支援
- 対象者 交通不便地居住の高齢者、軽度障害の方、妊婦、子育て世帯
- 市は3月の議会で、木幡南山地域、大久保平盛地域及び炭山・笠取地域の3地域で実証運行を行う。炭山・笠取地域ではスクールバスの活用検討を明らかにしています。

「予約制乗合タクシー、コミュニティバスとか、さまざまな手法が対象となると考えている。地域との意見交換の中で



に取り組むのか」と追及。
市は「予約制乗合タクシー、コミュニティバスとか、さまざまな手法が対象となると考えている。地域との意見交換の中で

市

地域との意見交換のなかで
意見聞きながら決定する

意見を伺いながら決定する」と述べました。

党議員は、需要があるときに運行する予約制乗合タクシーはコスト面からも最良の手段であり、運行エリアや乗降場所などが大事なポイントだと指摘し、市の考えを賛しました。
市は、地域の方と意見交換し、

高齢などで車などの運転ができなくなると、宇治市内は買物や通院などの移動が不便です。党市議員は長年、移動手段の確保（予約制乗合タクシーの導入）

を求めてきました。市は、25年度予算に「おでかけ支援実証運行」の事業費（150万円）を予算計上し、今秋3カ所で実証運行（3ヶ月）を行います。

全国
知事会
決議

外国人は日本人と同じ
「生活者」「地域住民」



決議全文
知事会HP

強く要請する」との決議を採択しました。

多文化共生社会
実現に向けた提言

全国知事会は7月24日、知事会議で「国は外国人を「労働者」と見ているが、地方自治体から見れば日本人と同じ「生活者」であり「地域住民」である」「全国知事会では、外国人の受入れと多文化共生社会の実現に国が責任を持つて取り組むよう、

しつかり検討する、と答弁。
3地域だけではない
移動不便の解消を
党議員は「市内の交通不便地域はこの3地域だけではない。市内に拡大していくのか」と追及。市は「まずはこの3地域、交通不便地の検討から進めること」が大事である。その結果、検証を踏まえた上での判断になる。まずはしつかり取り組みたい」と述べました。
党議員団は引き続き、移動に不便な地域をなくす、便利な移動手段の実現をめざします。

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2025年8月3日号
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内
TEL: 0774-22-3141 (内線2817)
FAX: 0774-24-7884

共産党議員団への
ご意見・ご相談

